

財政局財務部財政課
TEL 093(582)2002

令和3年度 12月補正予算案

財 政 局

令和3年度12月補正予算案

I 規模

| | |
|------|-------------|
| 一般会計 | 221億8,081万円 |
| 特別会計 | △6,824万円 |
| 総額 | 221億1,257万円 |

※別に債務負担行為 3億8,310万円を設定

※人件費と事業見直しを除いた12月補正予算の事業規模(全会計合計)
235億9,569万円

II 補正予算案の概要(主な事業の一覧)

1 一般会計補正予算案 221億8,081万円

今回の補正予算では、新型コロナウイルス感染症の第6波への備えを想定し、今後の感染の再拡大にも対応可能な体制整備を進めるために必要な予算を計上した。

(1) 新型コロナウイルス感染症に対応する本市の支援策 226億2,829万円

- ア 18歳以下の子どもへの現金・クーポン給付事業 141億円**
国の経済対策に基づき、18歳以下の子ども一人あたり10万円相当の給付に要する経費。
- イ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 70億円**
新型コロナウイルス感染症のワクチン接種について、追加接種(3回目接種)の迅速かつ円滑な推進に要する経費。
- ウ 新型コロナウイルス感染症患者への自宅療養支援事業 6,520万円**
新型コロナウイルス感染症の流行(第6波)に備え、自宅療養者に対しオンライン診療や薬の配達を行うとともに、重症化リスクのある自宅療養者に対し医療機関で中和抗体療法を行うための搬送体制の整備に要する経費。
- エ 新型コロナウイルス感染症医療提供体制支援事業 6億4,000万円**
新型コロナウイルス感染症患者(疑似症患者を含む)の入院を受け入れた医療機関及び帰国者・接触者外来を開設した医療機関への給付金の支給に要する経費。
- オ 感染症対策事業 2億5,000万円**
新型コロナウイルス感染症患者の入院にかかる公費負担医療費の支払いに要する経費。

- カ PCR検査関連事業** **4億2,700万円**
 (内訳)
- **身近な医療機関でのPCR等検査事業** **3億8,700万円**
 市民にとって身近な診療所等における行政検査（PCR検査・抗原検査）を自己負担なしで実施するための経費。
 - **新型コロナウイルス感染症PCR検査事業** **2,000万円**
 保健環境研究所および民間検査機関における行政検査（PCR検査）の実施に要する経費。
 - **福祉施設等に対する新型コロナウイルス感染症PCR検査支援事業** **2,000万円**
 重症化リスクが高い介護・障害施設等の利用者及び従事者に対するスクリーニング目的でのPCR検査の実施に要する経費。
- キ 新型コロナウイルス感染症検査機器整備事業** **2,300万円**
 新たな変異株の早期発見や感染源及び感染ルート特定精度の向上等を図るため、遺伝子の全ゲノム解析が可能となる次世代シーケンサー（遺伝子解析装置）の導入に要する経費。
- ク 孤独・孤立対策関連事業** **600万円**
 長引くコロナ禍により大きく影響を受けた孤独・孤立状態にある方々などへのきめ細かい支援を行うため、NPOや行政等が連携するためのプラットフォームとなる「(仮称)孤独・孤立対策等連携協議会」の設置やひきこもり等実態調査に要する経費。
- ケ 新型コロナウイルス感染症濃厚接触児童の看護事業** **1,330万円**
 濃厚接触者または健康観察者となった児童で、保護者が感染者となった場合など他に監護する者がいない児童を、子ども総合センターで一時保護するために要する経費。
- コ 北九州空港アクセス推進事業** **9,360万円**
 北九州空港へのアクセス利便性を引続き確保するため、大幅に利用者が減少しているエアポートバスの運行を支援する経費。
- サ 園芸品目生産緊急支援事業** **691万円**
 新型コロナウイルス感染症の拡大により、価格低下の影響を受けた野菜等の園芸品目を作付けする生産者に対し、次の作付けに必要な経費の一部を助成する経費。
- シ 修学旅行支援事業** **328万円**
 市立の小・特別支援・高等・専修学校における修学旅行の行程変更に伴う、行程変更料の補助に要する経費。

(2) 令和3年8月の豪雨による災害復旧関連 **3億8,880万円**

(債務負担行為 3億5,000万円)

令和3年8月の豪雨により被災した道路、公園、林道、学校施設、市営住宅の復旧に要する経費を計上。

(3) 政策的経費等 **5億7,860万円**

- ア 健康診査** **1億5,500万円**
疾病を早期に発見し早期治療につなげるとともに、市民の健康増進に向けた自主的な努力を促すため、各種がん検診等を実施する経費。
- イ 北九州空港大型貨物専用機就航支援事業**
北九州空港航空貨物拠点化推進事業 **1,520万円**
大韓航空による国際航空貨物定期便の増便（週3便→4便）に伴う、更なる貨物の取り込みに向けた重量助成等に要する経費。
- ウ ふるさと寄附金促進事業** **3億8,700万円**
「ふるさと北九州市応援寄附金」について、当初の想定を超える寄附金額が見込まれることから、必要となる返礼品の調達等に要する経費。
- エ 桃園公園等施設再配置推進事業** **（債務負担行為 1,500万円）**
令和5年度に完成予定の武道場（弓道場と柔剣道場を合築）の新築に向けた、桃園弓道場の解体に要する経費。
- オ GIGAスクール構想に伴うICT機器等整備事業** **2,140万円**
令和4年度に新たに学級として使用する教室への無線アクセスポイント及びタブレット端末の充電保管庫の設置に要する経費。

(4) 人件費補正 **△8億4,840万円**

人事委員会の報告に基づく期末・勤勉手当支給割合の変更（△0.15月）等に伴い、一般会計における職員給及び特別会計に対する繰出金を補正するもの。

(5) 既存事業の見直し **△5億6,648万円**

- ①中止が決定したイベントなどで、今年度の執行ができない事業** **△2億4,276万円**
- ・環境国際ビジネス新基盤構築事業
 - ・TGC北九州2021開催事業
 - ・COOL KITAKYUSHU 推進事業 など
- ②事業補助金など、対象事業量の減少が見込まれるもの** **△3億2,372万円**
- ・市税還付金
 - ・民間建築物耐震改修費等補助事業
 - ・サステナブル環境ビジネス展開事業 など

上記①、②の見直しにより、一般財源4.9億円を捻出し、補正財源として活用。

(6) 12月補正予算の規模と財源内訳（一般会計）

| | |
|---------------------------------|---------|
| 人件費と事業見直しを除いた12月補正予算の事業規模（一般会計） | 236.0億円 |
| （うち新型コロナウイルスに対する本市の支援策） | 226.3億円 |

【財源内訳】

| | |
|-------|---------|
| 国県支出金 | 217.1億円 |
| 地方債 | 2.2億円 |
| 一般財源 | 16.7億円 |

2 特別会計補正予算案

△6,824万円

(1) 人件費補正

△4,824万円

国民健康保険特別会計ほか3会計

△4,824万円

(2) 渡船特別会計

（債務負担行為 1,810万円）

市営渡船「こくら丸」の船舶定期検査契約に要する経費。

(3) 市民太陽光発電所特別会計

△2,000万円

一般会計の既存事業の見直しに伴い不用となった市民還元事業に関する繰出金を減額するもの。

3 繰越明許費

204億5,112万円

18歳以下の子どもへの現金・クーポン給付や、新型コロナウイルスのワクチン接種を令和4年度も継続実施するための経費や、道路、街路事業などにおいて、関係機関との協議に日時を要したことなどの理由により、年度内の事業の執行ができない見込みのものについて、全会計で204億5,112万円を繰り越すもの。